

実践例 鹿沼市立北中学校

教科・科目等 国語科（特別支援学級2学年 7名）

本時の目標

討論に向けて立場を決め、意見と根拠、理由付けを整理することができる。

育てたい資質・能力等

「自分とは異なる物事の捉え方や考え方がある」という前提に立ち、異なる考え方のよさに目を向けることで、自らの視野を広げ、考えを深めることができる。（技能）

教材

- ・教科書（立場を尊重して話し合おう～討論で視野を広げる～）
- ・ノート
- ・タブレット

展開

- 前時の話し合いにより、討論のテーマは「ペットにするなら犬がいいか猫がいいか」に決定したことを確認する。
- 自分とは異なる物事の捉え方や考え方があり、どちらかが正解・不正解とは決められないことを確認する。
- 立場を決めて2つのグループに分かれ、協力して、意見と根拠、理由付けを整理する。
- タブレットを使い、自分達の意見を支える資料を各自で調べる。
- 情報収集の際のルールや危険性について確認する。
- 各自で調べた資料をグループで共有する。
- 発表用のパワーポイントを作成する。



学習の様子

授業者の感想

- ・発表が苦手な生徒や、聞き取りを苦手としている生徒も、パワーポイントを用いた発表であれば自信をもって発表したり話を聞いたりすることができていた。